

# 運動器検診の実際 平成28年度の流れについて

光安整形外科

光安 廣倫

記

【1】改正の趣旨

近年における児童、生徒、学生及び幼児(以下「児童生徒等」という。)の健康上の問題の変化、医療技術の進歩、地域における保健医療の状況の変化などを踏まえ、児童生徒等の健康診断の検査項目等の見直しを行うとともに、職員の健康診断、就学時健康診断の様式等について、最近における状況や予防接種法(昭和23年法律第68号)の改正を踏まえた結果を反映するため、改正を行うものであること。

【2】改正の概要

1 児童生徒等の健康診断

(1) 検査の項目並びに方法及び技術的基準(第6条及び第7条関係)

ア 座高の検査について、必須項目から削除すること。

イ 寄生虫卵の有無の検査について、必須項目から削除すること。

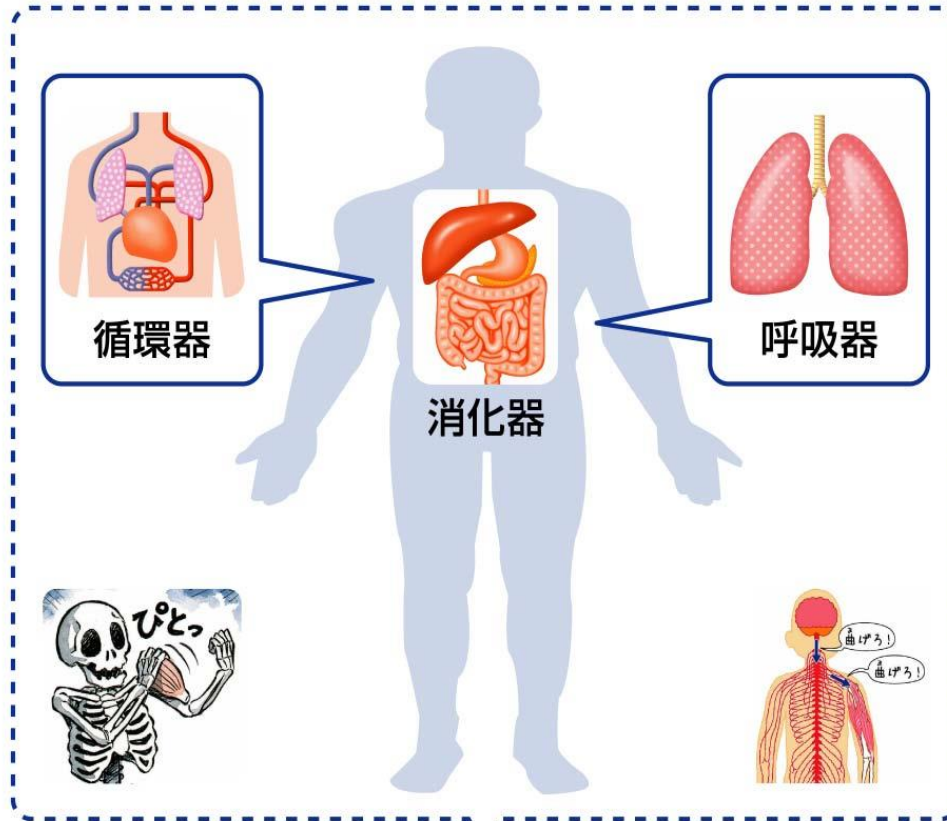
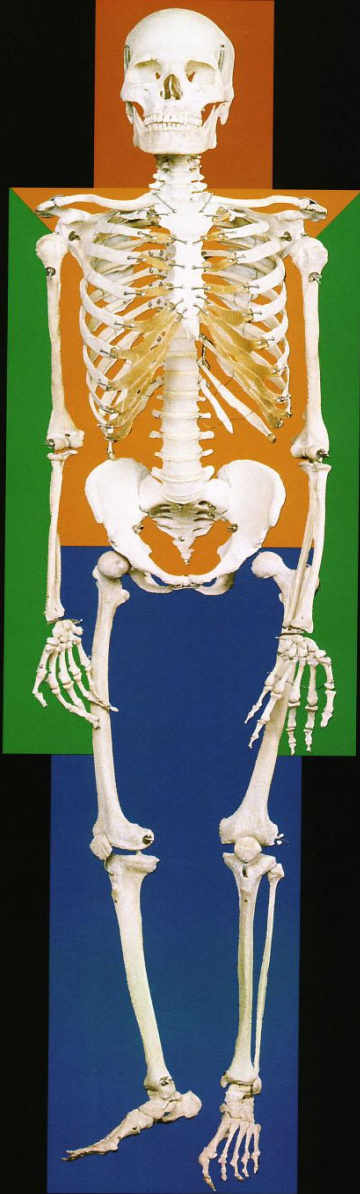
ウ 「四肢の状態」を必須項目として加えるとともに、四肢の状態を検査する際は、四肢の形態及び発育並びに運動器の機能の状態に注意することを規定すること。

(2) 保健調査(第11条関係)

学校医・学校歯科医がより効果的に健康診断を行うため、保健調査の実施時期を、小学校入学時及び必要と認めるときから、小学校、中学校、高等学校及び高等専門学校においては全学年(中等教育学校及び特別支援学校の小学部、中学部、高等部を含む。)において、幼稚園及び大学においては必要と認めるときとすること。

# 運動器とは...?

ご存じですか？運動器



## 運動器

**骨・関節・筋肉・腱・神経などの総称**

(イラスト「運動器のおはなし-大人も知らないからだの本」運動器の10年日本委員会監修,2005.より引用)



「運動器の10年」運動器

# 運動器を守る社会運動

国際的な動向

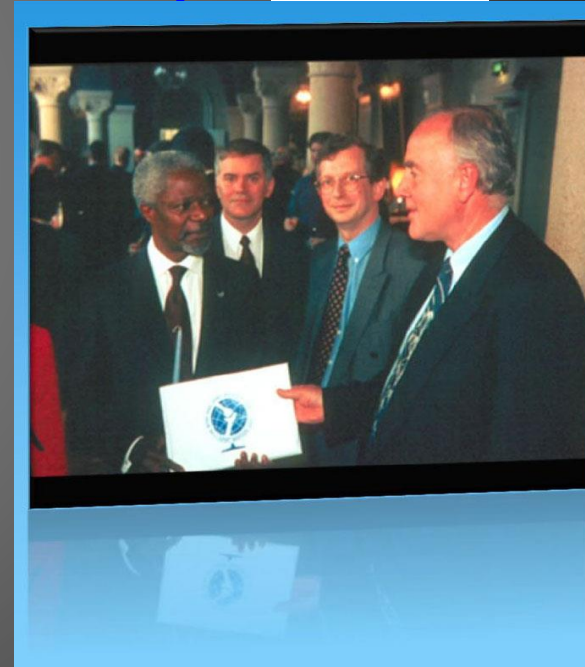
「運動器の10年」世界運動

1998年「the Bone and Joint Decade」



スウェーデン リドグレン教授が提唱  
(ルンド大学の整形外科医)

1999年 国連アナン事務総長が  
支持を表明



2001年 WHO (世界保健機構) が賛同

「Bone and Joint Decade 2000-2010」発足を宣言

「人々が運動器と運動の大切さを知り、自身の身体をしっかりと動かし、やりたい事・やるべき事が可能となるように」と

# 運動器を守る社会運動

国内の動向

2003年10月11・18日  
「運動器のフォーラム2003」

杉岡洋一委員長



8月10日 第2代日本委員会委員長に  
杉岡洋一氏が選任

10月11日 仙台、10月18日大阪にて行う

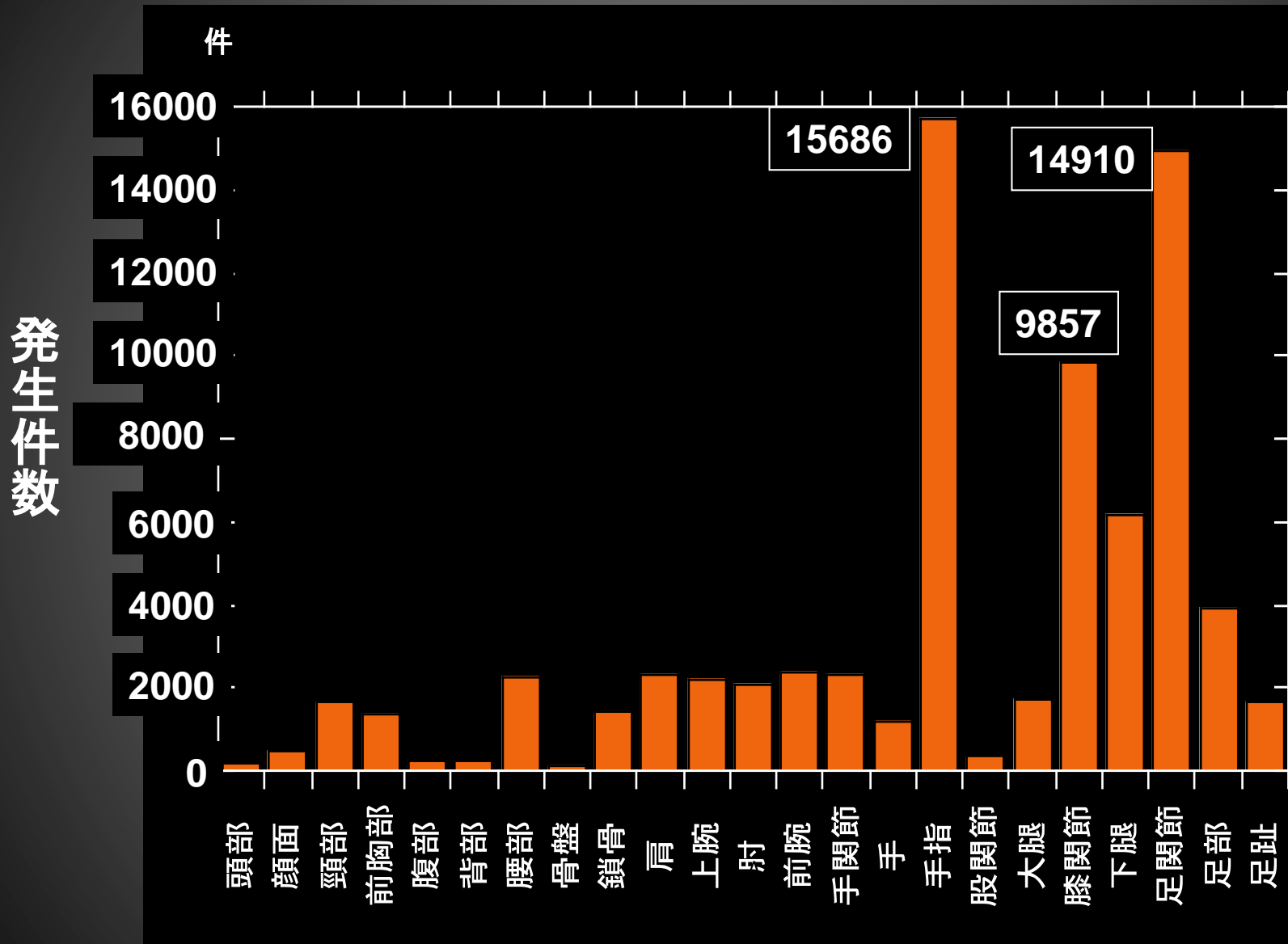


仙台での街頭パレード



大阪でのストレッチを指導

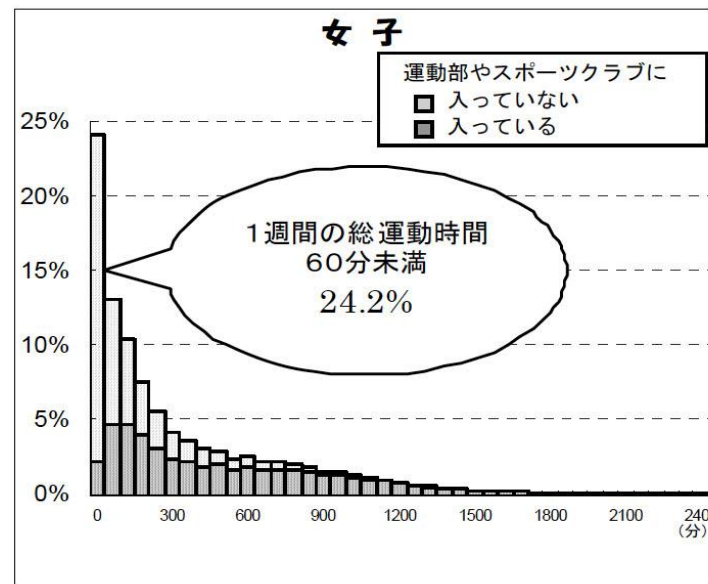
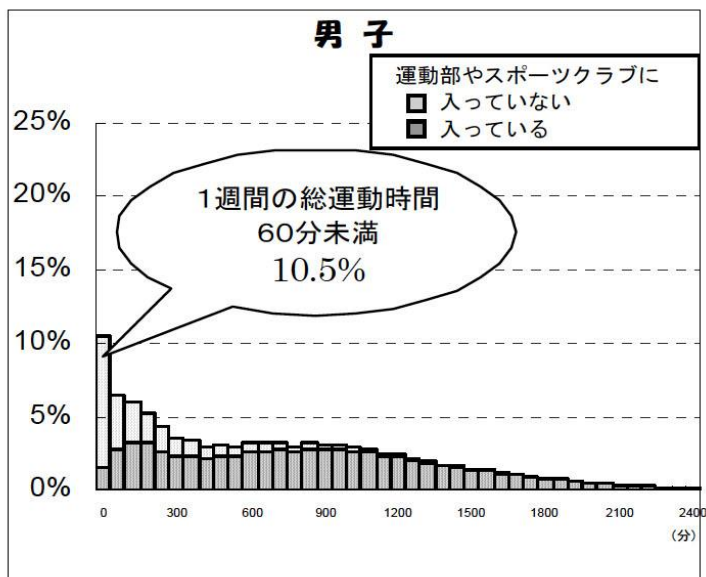
# スポーツ障害・外傷の部位別発生数



(財) スポーツ安全協会：スポーツ活動中の障害調査、1996

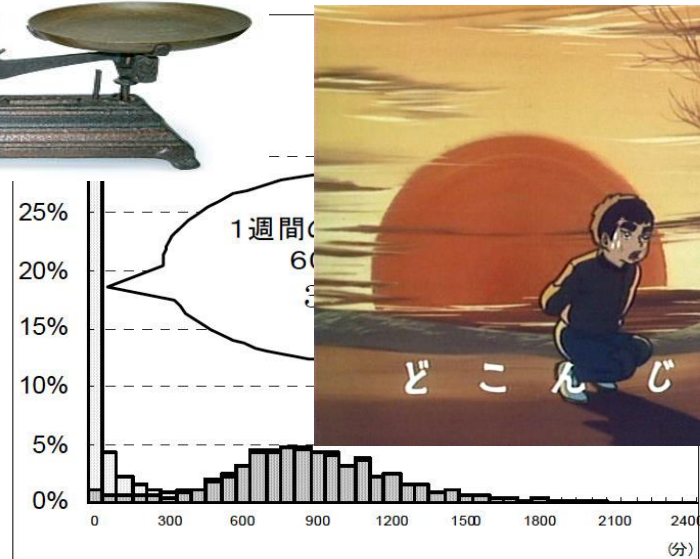
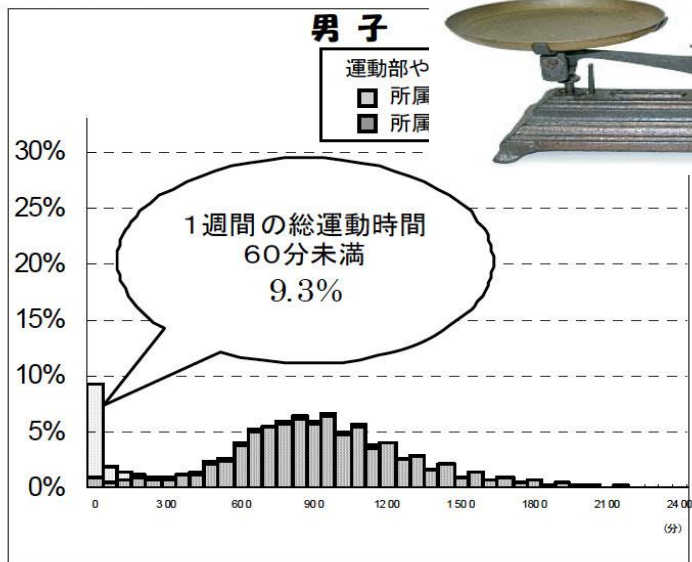
# 児童生徒の運動習慣→二極化

## 【小学生】



運動不足      過度なスポーツ

## 【中学生】



<他疾患の被患率(2007年度学校保健統計調査)>

う歯	:65.47% - 58.06%	裸眼(0.3未満)	:6.49% - 20.34%
耳疾患	: 5.13% - 3.74%	眼の疾病や異常	:4.76% - 4.23%
喘息	: 3.91% - 3.08%	心臓の疾病や異常	: 0.70% - 0.98%
アトピー性皮膚炎	:3.64% - 2.79%		(小学生-中学生)

島根県:2005年 4898名中約7%      2006年 4738名中約6%

京都府: 2005年1515名中1 .6-42.2% 2006年2043名中1 .3-7.1%

宮崎県: 2007年 1564名中15.7%      2008年 2166名中8.8%

2009年 3727名中 9.4%      2010年 4223名中10.2%

2011年 6472名中 9.4%



# 運動器検診の流れ（対象者の抽出）（案）

保護者

事前に問診票を記入

養護教諭

問診票1) ,3) ,4) の①②にチェックがある場合は

校医に上申

問診4) の③④にチェックがある場合は  
校医への上申不要

校医

**校医による運動器検診**（従来どおり側弯症検診は全員に行う）

問診1)  
側弯の項にチェックがある  
児童・生徒

**要精密**

より注意深い診察が必要  
・整形外科医療機関に受診勧奨

<配布物>  
①問診票の写し  
②検診結果のお知らせ  
③整形外科登録医療機関一覧

問診3)  
運動器に痛みのある  
児童・生徒

**要精密**

・整形外科医療機関に受診勧奨  
・受診済の児童・生徒は継続治療

<配布物>  
①問診票の写し  
②検診結果のお知らせ  
③整形外科登録医療機関一覧

問診4)①②  
運動器の動きが悪い  
児童・生徒

経過観察(家庭でのフォロー)

<配布物>  
①問診票の写し  
②トレーニングのリーフレット  
※問診4)②のみ

**痛みがある場合  
要精密**

・痛みがある場合は整形外科  
医療機関に受診勧奨  
・受診済の児童・生徒は継続治療

<配布物>  
①問診票の写し  
②検診結果のお知らせ  
③整形外科登録医療機関一覧

問診4)③④  
運動機能不全が  
疑われる児童・生徒

経過観察(家庭でのフォロー)

<配布物>  
①問診票の写し  
②トレーニングのリーフレット

医療機関

精密検査（新規・継続）

学校

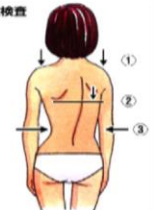


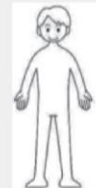
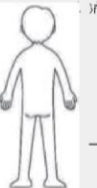
保護者は受診結果を学校に報告

ふりがな  
氏名






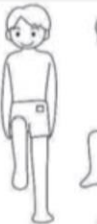




(男・女)

学校保健医として運動器疾患・障害の早期発見に努めていただきます。そのための問診票です。検診が前記に行われるよう出来るだけ正確に記入してください。1 脊柱側弯症に関しては全員、学校医が診察いたします。2)~4)の項目に関しては学校医の診察を要すると判断される児童生徒にのみ運動器検診を行います。結果は後日お返し致します。

※保護者の方へ：太枠の中の当てはまる項目の口には「+」を記入し、適宜、症状等を記入してください。

<p>1) 脊柱側弯(ゆがみ)やむくみ、痛み、早期の発見が大切!</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>立位検査</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>前屈検査</p>  </div> </div>	<p>保護者記入欄</p> <p>4つのチェックポイント</p> <p><input type="checkbox"/> ①両肩の高さに差がある</p> <p><input type="checkbox"/> ②両肩甲骨の高さと突出の程度に差がある</p> <p><input type="checkbox"/> ウエストライン(腰の筋線)が左右非対称である</p> <p><input type="checkbox"/> 前屈した時に左右の背面の高さに差がある</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する項目なし</p>	<p>検診結果</p> <p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p><input type="checkbox"/> 要精密 <b>1</b></p> <p>整形外科専門医の受診をお勧めします。</p>
<p>※脊柱とは背骨(脊椎)が柱状につながった状態をいいます。正常の脊柱は前弯(うね)と後弯(かま)から見ると、ほぼ真っ直ぐですが、側弯症では脊柱が横(側方)に山がり、多くの場合脊柱自体のおしりを伴います。進行すると胸部が著しく変形し、肺や心臓に重大な合併症をひきおこすことにもなり、手術が必要になる場合があります。早期発見がことさら重要になります。ぜひご家庭でも検診してみてください。</p>		
<p>2) スポーツや運動歴について</p> <p>①現在(採筆時)で4つのスポーツ(バレー、ダンス等を各1つ)に「+」あり(スポーツ名: )</p> <p>②1週間の合計で、体育の授業以外の運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを何時間くらして4ますか?</p> <p><input type="checkbox"/> 1時間未満 <input type="checkbox"/> 1時間以上4時間未満(1~4) <input type="checkbox"/> 4~7 <input type="checkbox"/> 7~10 <input type="checkbox"/> 10~11 <input type="checkbox"/> 11時間以上</p>		
<p>3) 腰や運動器(骨・関節・筋肉など)について</p> <p>①前屈または後屈したときに腰に痛みがありますか?</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p><input type="checkbox"/> 痛みなし</p> <p><input type="checkbox"/> 痛みがある</p> <p>→ そのために医療機関を受診して4ますか?</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p><input type="checkbox"/> 要精密 <b>1</b></p> <p>整形外科専門医の受診をお勧めします。</p>
<p>②運動器(骨・関節・筋肉など)に1か月以上続く痛みや変形のあるところがあればその部位に「+」をつけ、その症状を具体的に4してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【症状】</p>	<p><input type="checkbox"/> なし</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p>→ そのために医療機関を受診して4ますか?</p> <p><input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p><input type="checkbox"/> 要精密 <b>1</b></p> <p>整形外科専門医の受診をお勧めします。</p> <p>【記入例】</p> <p>1 症状】記入例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・左の肩のつけ根に痛みがある。</li> <li>・首を曲げた時に痛みがある、など</li> </ul>

4) 以下の腕、脚等の動作を行い、当てはまる項目の口にはチェック☑をしてください。

<p>①肘を曲げた時に手指が肘を完全に伸ばせますか? 肩につきませんか?</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p><input type="checkbox"/> できる</p> <p><input type="checkbox"/> できない</p> <p>→ そのために医療機関を受診していますか?</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p><input type="checkbox"/> 要精密 <b>1</b></p> <p>整形外科専門医の受診をお勧めします。</p>
<p>②バンザイをして、無理なく腕が耳につきませんか?</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p><input type="checkbox"/> つく</p> <p><input type="checkbox"/> つかない</p> <p>→ そのために医療機関を受診していますか?</p> <p><input type="checkbox"/> はい</p> <p><input type="checkbox"/> いいえ</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p>※別紙トレーニング法を参照してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 要精密 <b>1</b></p> <p>整形外科専門医の受診をお勧めします。</p>
<p>③片脚立ちが5秒以上できますか? (左右交互に) ※転倒しないように注意して実施してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div>	<p><input type="checkbox"/> できる</p> <p><input type="checkbox"/> できない</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p>※別紙トレーニング法を参照してください。</p>
<p>④かかとをつけたまま、無理なくしゃがめますか? ※転倒しないように注意して実施してください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p><input type="checkbox"/> できる</p> <p><input type="checkbox"/> できない</p>	<p><input type="checkbox"/> 経過観察</p> <p>※別紙トレーニング法を参照してください。</p>

※保護者の方へ：太枠の中の当てはまる項目の□にチェック☑し、適宜、症状等を記入してください。

1) 脊柱側弯(せきちゅうそくわん)症…早めの発見が大切！	保護者記入欄	検診結果
<p><b>立位検査</b></p> <p><b>前屈検査</b></p>	<p>4つのチェックポイント</p> <p><input type="checkbox"/>①両肩の高さに差がある</p> <p><input type="checkbox"/>②肩甲骨の高さと突出の程度に左右差がある</p> <p><input type="checkbox"/>③ウエストライン(腰の脇線)が左右非対称である</p> <p><input type="checkbox"/>④前屈した時に左右の背面の高さに差がある</p> <p><input type="checkbox"/>該当する項目なし</p>	<p><input type="checkbox"/>経過観察</p> <p><input type="checkbox"/>要精密 ↓ 整形外科専門医の受診をお勧めします。</p>

※脊柱とはせぼね(脊椎)が柱状につながった状態をいいます。正常の脊柱は前あるいは後ろから見ると、ほぼまっすぐですが、側弯症では脊柱が横(側方)に曲がり、多くの場合脊柱自体のねじれを伴います。進行すると胸郭が著しく変形し、肺や心臓に重大な合併症をひきおこすことにもなり、手術が必要になる場合があります。早期発見がことさら重要になります。ぜひご家庭でも検査してみてください。

2) スポーツ歴や運動歴について

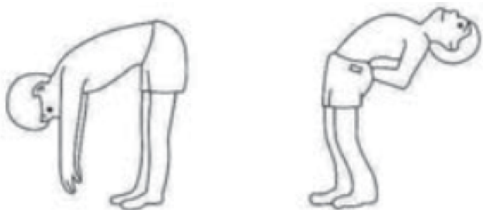
①現在取り組んでいるスポーツ（バレエ，ダンス等を含む）；なし あり（スポーツ名：\_\_\_\_\_）

②1週間の合計で，体育の授業以外で運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを何時間くらいしていますか。

- 1時間未満  1時間以上4時間未満（1～4）  4～7  7～10  10～14  14時間以上

3) 腰や運動器（骨・関節・筋肉など）について

①前屈または後屈したときに腰に痛みがありますか？



痛みはない

痛みがある

➔ そのために医療機関を受診していますか。

はい  いいえ

経過観察

要精密 ↓  
整形外科専門医の受診をお勧めします。

②運動器（骨・関節・筋肉など）に 1か月以上続く 痛みや気になる場所があればその部位に○をつけ，その症状を具体的に書いてください。

【症状】

---



---



---



---



---

ない

ある

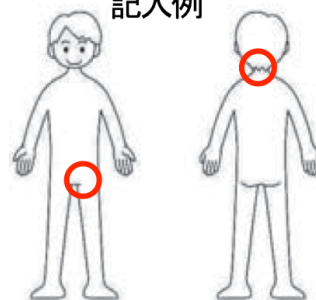
➔ そのために医療期間を受診していますか。

はい  いいえ

経過観察

要精密 ↓  
整形外科専門医の受診をお勧めします。

記入例



【症状】 記入例

- ・ 左のものつけ根に痛みがある。
- ・ 首を曲げた時に痛みがある。など

4) 以下の腕, 脚等の動作を行い, 当てはまる項目の□にチェック☑をしてください。

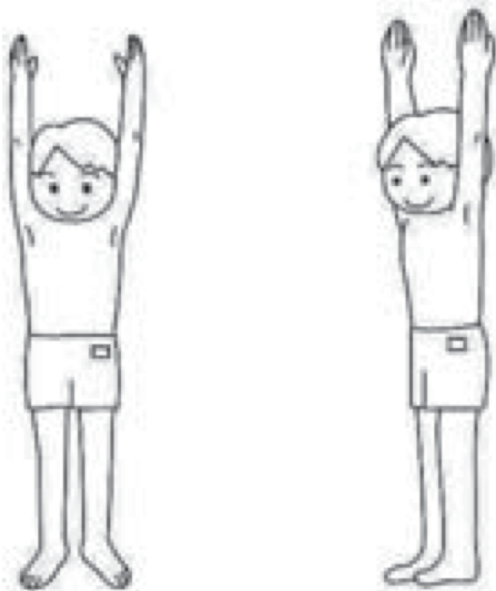
①肘を曲げた時に手指が  
肩につきますか?      肘を完全に伸ばせますか?



- できる
- できない
- ➔ そのために医療機を受診していますか?
- はい
- いいえ

経過観察  
要精密 ↓  
整形外科専門医の受診をお勧めします。

②バンザイをして, 無理なく腕が耳につきますか?



- つく
- つかない
- ➔ そのために医療機関を受診していますか?
- はい
- いいえ

経過観察  
※別紙トレーニング法を参照してください。  
要精密 ↓  
整形外科専門医の受診をお勧めします。

③片脚立ちが5秒以上できますか？〈左右交互に〉

※転倒しないように注意して実施してください。



できる

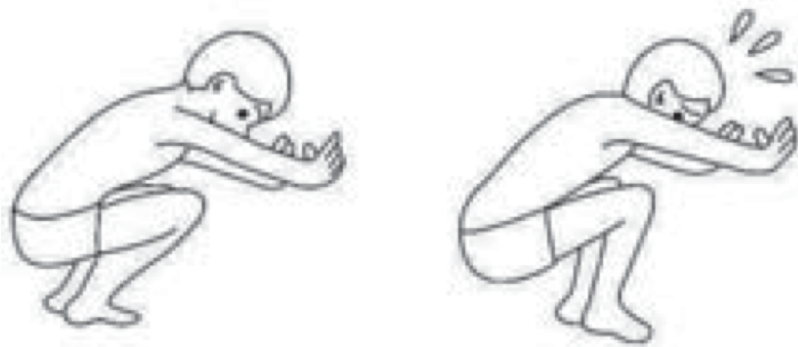
できない

経過観察

※別紙トレーニング法を参照してください。

④かかとをつけたまま、無理なくしゃがめますか？

※転倒しないように注意して実施してください。



できる

できない

経過観察

※別紙トレーニング法を参照してください。

# 運動器検診の流れ（対象者の抽出）（案）

保護者

養護教諭

校医

医療機関

学校

事前に問診票を記入

問診票1) ,3) ,4) の①②にチェックがある場合は **校医に上申**

問診4) の③④にチェックがある場合は  
校医への上申不要

**校医による運動器検診**（従来どおり側弯症検診は全員に行う）

問診1)  
側弯の項にチェックがある  
児童・生徒

**要精密**

より注意深い診察が必要  
・整形外科医療機関に受診勧奨

<配布物>

- ①問診票の写し
- ②検診結果のお知らせ
- ③整形外科登録医療機関一覧

問診3)  
運動器に痛みのある  
児童・生徒

**要精密**

・整形外科医療機関に受診勧奨  
・受診済の児童・生徒は継続治療

<配布物>

- ①問診票の写し
- ②検診結果のお知らせ
- ③整形外科登録医療機関一覧

問診4)①②  
運動器の動きが悪い  
児童・生徒

経過観察(家庭でのフォロー)

<配布物>

- ①問診票の写し
- ②トレーニングのリーフレット  
※問診4)②のみ

**痛みがある場合  
要精密**

・痛みがある場合は整形外科  
医療機関に受診勧奨  
・受診済の児童・生徒は継続治療

<配布物>

- ①問診票の写し
- ②検診結果のお知らせ
- ③整形外科登録医療機関一覧

問診4)③④  
運動機能不全が  
疑われる児童・生徒

経過観察(家庭でのフォロー)

<配布物>

- ①問診票の写し
- ②トレーニングのリーフレット

精密検査（新規・継続）

保護者は受診結果を学校に報告

保護者様

学校長・園長

### 運動器検診結果のお知らせ

運動器検診の結果は下記（○印）のとおりですので、お知らせします

1. 下記□の件につきまして整形外科専門医への受診（新規または継続）をお勧めします  
 { □脊柱側弯症 □腰部 □骨・関節・筋肉 □その他（ ） }

※ 受診に際しての注意点

- ① 必ずこの通知書と問診票のコピーを持参ください。
- ② 受診は保険診療となりますので自己負担が発生します。予めご承知おきください。
- ③ 受診医療機関については別紙を参考にしてください。
- ④ 受診後は下記の「運動器受診結果について」を学校または幼稚園へ提出してください。

2. ご家庭で別紙トレーニングを行ってみて、経過を観察してください



2に○印がある場合には、受診結果を提出する必要はありません。

医療機関担当医師各位

以下の欄の記入につきましてよろしくお願いたします。

#### 運動器検診結果について

年 組 氏名

診 断 ( )

- 要治療
- 要管理
- 管理不要

備考欄（治療内容、管理期間等、何か特別の指示等があればご記入ください）

※ 学校検診の一環として実施しておりますので、「受診結果」につきましては他の検診と同様に診断書料の徴収は差し控えてくださいますようお願いいたします。

平成 年 月 日

医療機関名



うんどうきけんしん けっか か き しるし し  
運動器検診の結果は下記（○印）のとおりですので、お知らせします

1. **か き** 下記☑の件につきまして整形外科専門医への受診（新規または継続）をお勧めします

{  せきちゆうそくわんしょう 脊柱側弯症  ようぶ 腰部  ほね かんせつ きんにく 骨・関節・筋肉  た その他（ ） }

※ じゅしん さい ちゅういてん 受診に際しての注意点


① かなら つうちしょ もんしんひょう じさん 必ずこの通知書と問診票のコピーを持参ください。

② じゅしん ほけんしんりょう じ こふたん はっせい あらかじ しょうち 受診は保険診療となりますので自己負担が発生します。予めご承知おきください。

③ じゅしんいりょうきかん べっし さんこう 受診医療機関については別紙を参考にしてください。

④ じゅしんご か き うんどうきじゅしんけっか がっこう ようちえん ていしゅつ 受診後は下記の「運動器受診結果について」を学校または幼稚園へ提出してください。

2. かてい べっし おこな けいか かんさつ ご家庭で別紙トレーニングを行ってみて、経過を観察してください

 まるしるし ばあい じゅしんけっか ていしゅつ ひつよう 2に○印がある場合には、受診結果を提出する必要はありません。

医療機関担当医師各位

以下の欄の記入につきましてよろしくお願ひいたします。

## 運動器検診結果について

年 組 氏名

---

診 断 ( \_\_\_\_\_ )

- 要治療
- 要管理
- 管理不要

備考欄 (治療内容、管理期間等、何か特別の指示等があればご記入ください)

※ 学校検診の一環として実施しておりますので、「受診結果」につきましては他の検診と同様に診断書料の徴収は差し控えてくださいますようお願いいたします。

平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

医療機関名

医師

⑩

自分でできr トレーニングです。  
痛みK でない程度で、m り過ぎに注意S てください。

1. マグナミックストレッチング（太ももの筋肉、関節なa）（図1）

適応：前部S で指先K 床につJ ない場合、片脚立ちK 5秒できない場合  
肩関節の掌上（両腕u バンザy）K 完全にできない場合（腕振りu 加えた方法にて）

【2】の㊟、㊿K 出来ない人に効果ありE

片脚で立った姿勢u 取り、反対側の脚u 前後に振りi ず、  
逆時e 徐々に大きくS てください。  
バランスK 取れない場合、壁m 手すりなa 軽く支え、  
反対u ついても構わない。うに注意S てください。  
腕振りu 追加S てもいいです。  
×数e 左右各15×3セット行いi ず。



図1：藤林直樹h J ；東北理学療法学  
2011。り引用

2. ダynaミックストレッチング（肩の筋肉、関節なa）（図2）

適応：S I K み込み動作K できない場合

【2】の㊟K 出来ない人に効果ありE

立った姿勢i たe 椅子に座って、片脚u 前に出S で上げ、  
つi 先u 持ち上げて下e 寸動作u 1秒に1×のペースで  
15秒×4セット行いi ず。



図2：坂本伸人h J ；日本臨床スポーツ  
医学会誌 2012。り引用

3. 肩廣りのスタケイックストレッチング（図3）

適応：肩関節の掌上（両腕u バンザy）K 完全にできない場合 【2】の㊟K 出来ない人に効果ありE

壁に背S 両腕u 肩幅くp い広げて立ち、  
頭0 p いの高さに向J ついた姿勢J p 、  
ヒザとヒジe S っJ り伸ばS て  
腕u 下に向J って押S いi ず。  
20秒前止×2～3セット行いi ず。

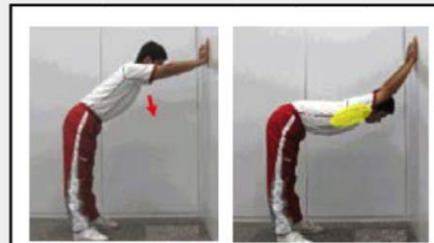


図3

4. 片脚立ちの運動 (図4)

適応: 片脚立ちKできない場合 【2】の①K出来ない人に効果ありE

両脚u フロアにのびて立ったスタートの状態Jp

片脚u フロアJp 脚S 上げていきiす。

上げr 高さで強度の調節K可能です。

最初e 無理uせず、

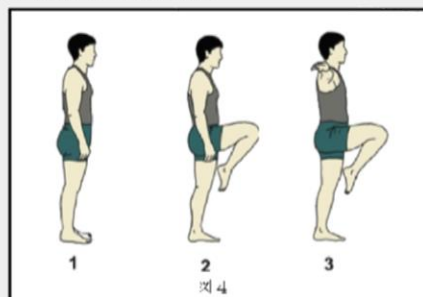
少S ずつ高く上げて慣p S ていきiす。

左右の脚、同I。うに行いiす。

動作に慣れてきたp、

両手u 左右に上げH u 開I て

バランスu 取って歩i S いら。



5. スタティックストレッチング (足首m g k p e ぎの筋因na) (図5)

適応: S I K み込み動作Kできない場合 【2】の①K出来ない人に効果ありE

左右各 20秒静止×2~3セット行いiす。

①片脚u 立てて座り、そのヒザに脚u のせiす。

②曲げたヒザに体重u Jつiす  
g k p e ぎK ストレッチされiす。



ココがストレッチ

J J とu つけたi i

図5: 山崎裕司p : 理学療法科学 2010。り引用

6. ジャックナイフストレッチ (図6)

適応: 前部S て前足K 尖につJ ない場合

①S I K 入で足u 振り、胸部u 太ももに寄せiす。

②胸部u 太ももにできr だけ寄せ、徐々に足の裏側の筋肉u 伸ばS iす。

太もものうS t 筋みに注意S なK p、伸ばせr 角度i で伸ばS iす。

③その姿勢のi i 5秒間保持S iす。

④①~③i でu 繰り返S 5×行いiす。

※胸部u 太ももに寄せたときに腰痛なK あり 場合e 特に無理S ない。うにS てください。



①



②



③

# 運動器検診問診表（モデル事業）

質問1-1 過去に治るまで1か月以上かかった、整形外科で手術を受けた怪我や病気はありますか？ はい いいえ

<質問1-1で「はい」と答えた方へ質問です。>

質問1-2 現在の状況について教えてください。

(ア) 治療中 (イ) 経過観察 (ウ) 治療済

質問1-3 疾患名とその部位を教えてください。

( ) ( )

質問2 1週間の内で、学校の体育の授業以外で運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをどのくらいしていますか。(該当するものに○をつけてください。)

(ア) 1時間以下 (イ) 1時間以上 (ウ) 2時間以上 (エ) 3時間以上  
(オ) 4時間以上 (カ) 5時間以上 (キ) 6時間以上 (ク) 7時間以上

質問3-1 現在の運動器障害(1ヶ月以上続いている痛みがありますか?) はい いいえ

<質問3-1で「はい」と答えた方へ質問です。>

質問3-2 その部位はどこですか？

(ア) 肩 (イ) 肘 (ウ) 手 (エ) 股関節  
(オ) 膝 (カ) 足・足首 (キ) 腰 (ク) その他( )

質問3-3 現在の状況について教えてください。

(ア) 治療中 (イ) 経過観察 (ウ) 治療していない

質問4 側弯症チェック(裏面のチェックを確認し、異常があれば「はい」に○) はい いいえ

## 運動器機能不全チェック

(ア) バンザイをして、腕が耳につきますか？ はい いいえ

(イ) 肘を曲げたときに肩に手がつきますか。肘は完全にのびますか。 はい いいえ

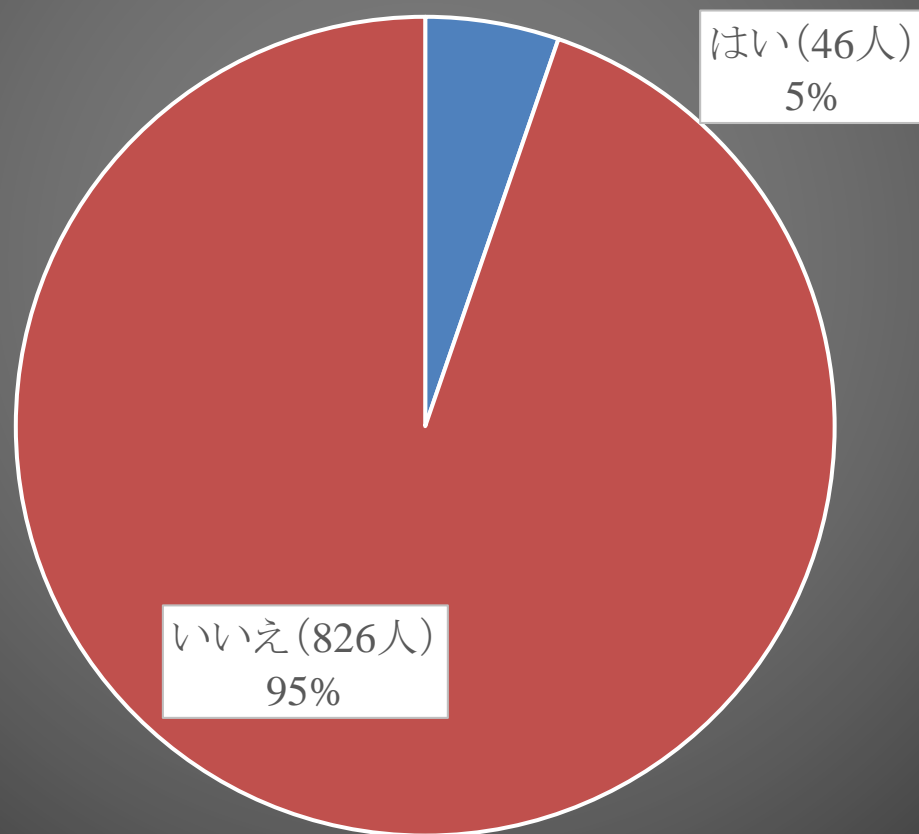
質問5 (ウ) ひざを伸ばしたまま指は床につきますか。 はい いいえ

(エ) かかとをつけたまま、まっすぐしゃがめますか。 はい いいえ

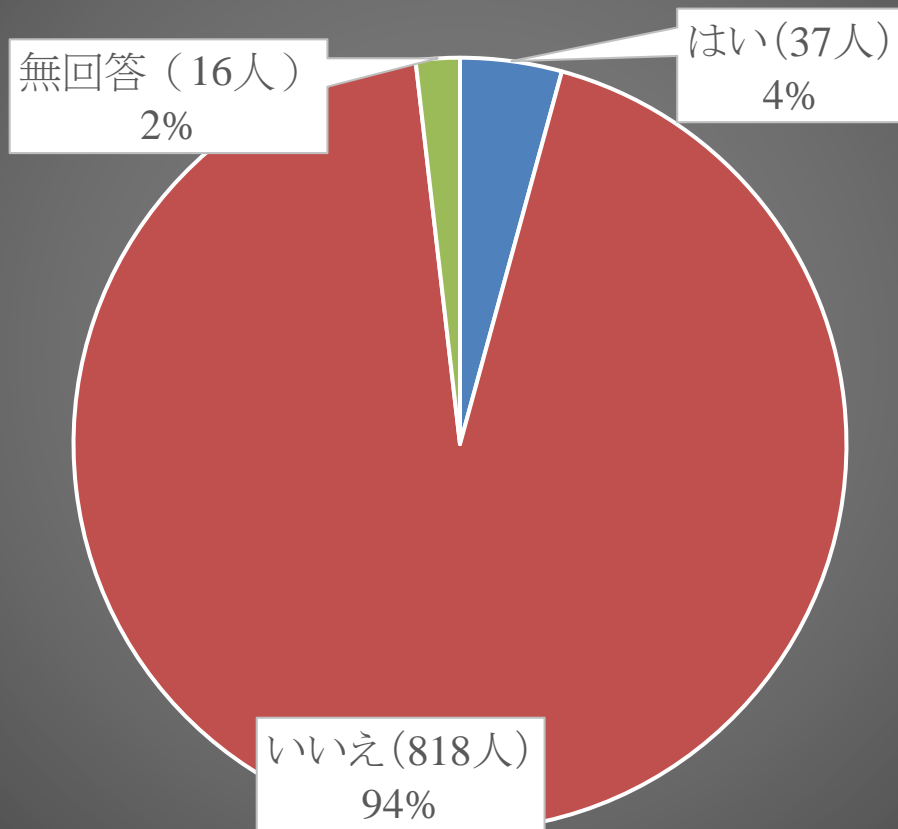
(オ) 転びにくかったり、足をひきずらず、内股やがに股にならずに歩けますか？ はい いいえ

(カ) 片足立ちを左右行い、5秒以上できますか？ はい いいえ

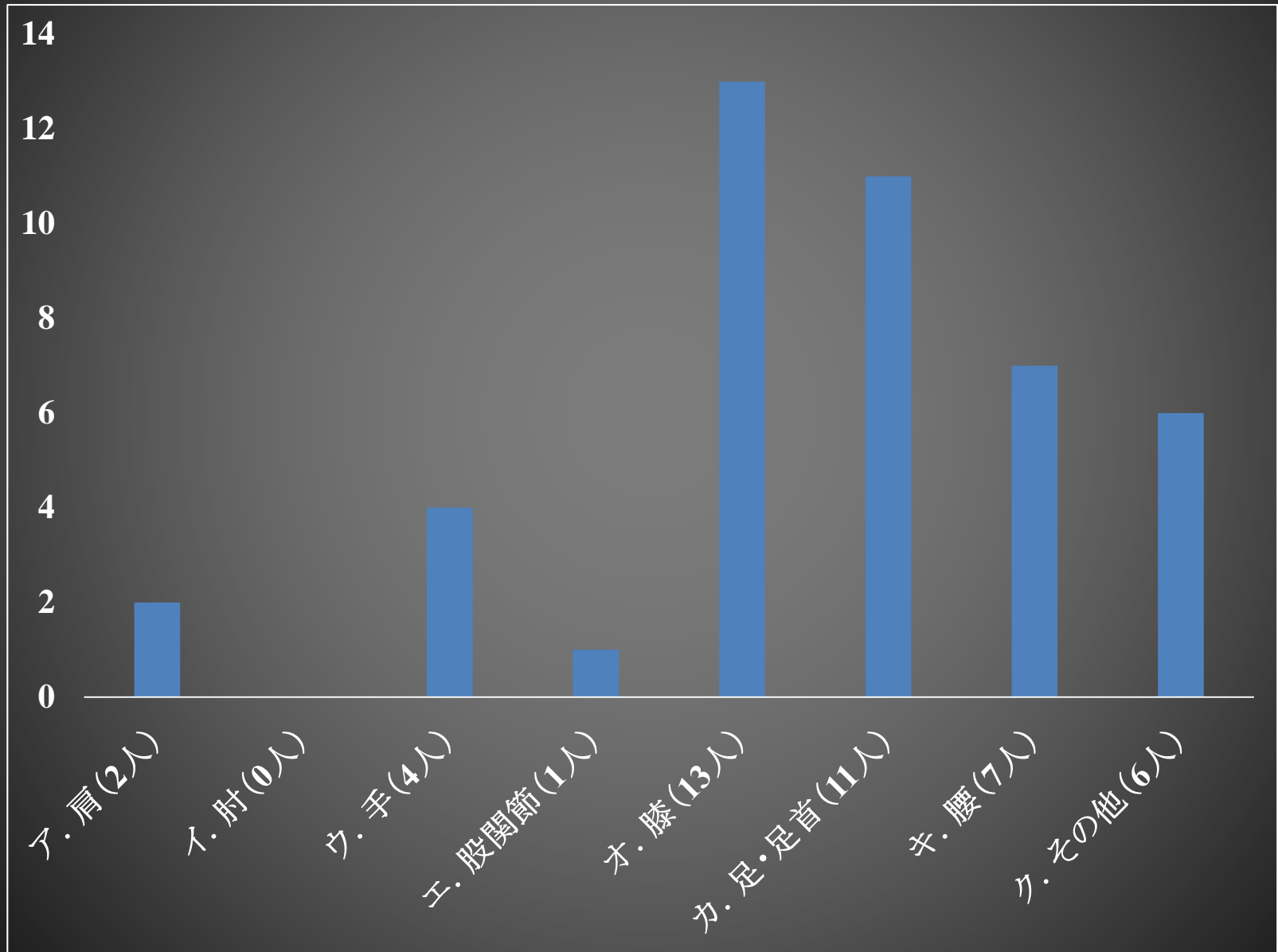
過去に治るまでに1か月以上かかった、整形外科で手術を受けた怪我や病気はありますか。



# 現在の運動器障害(1か月以上続いている痛みがありますか。)

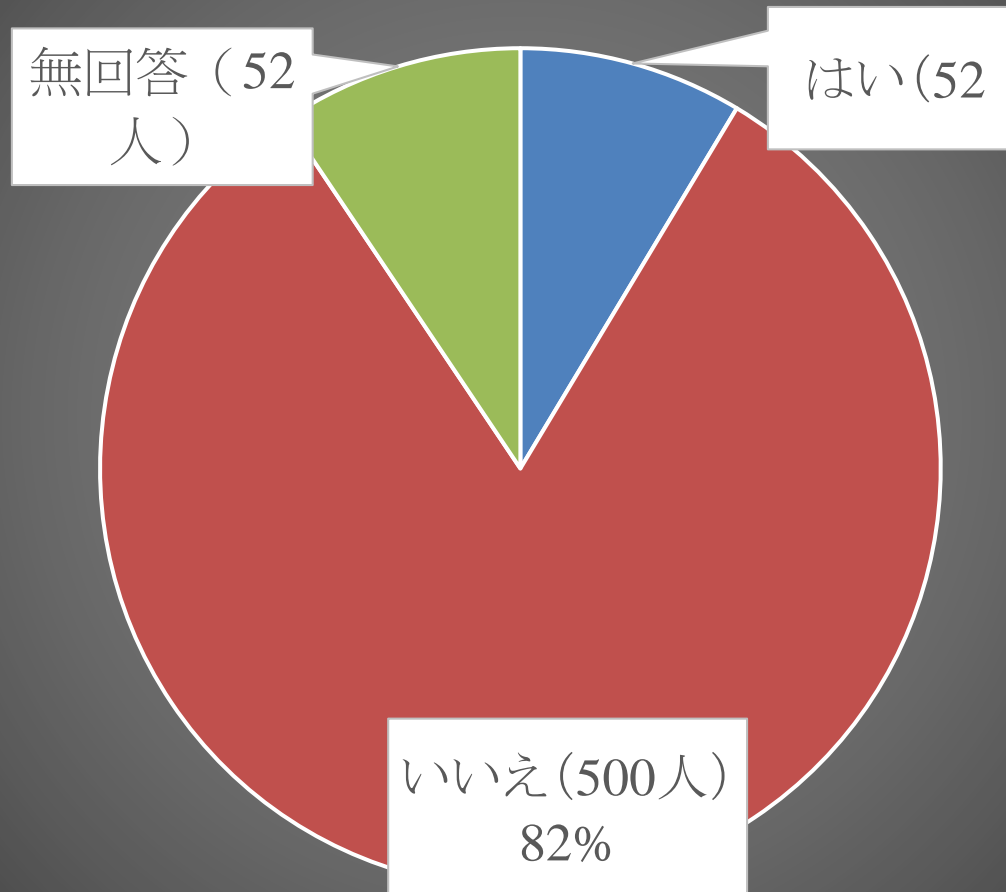


# 運動器障害の部位

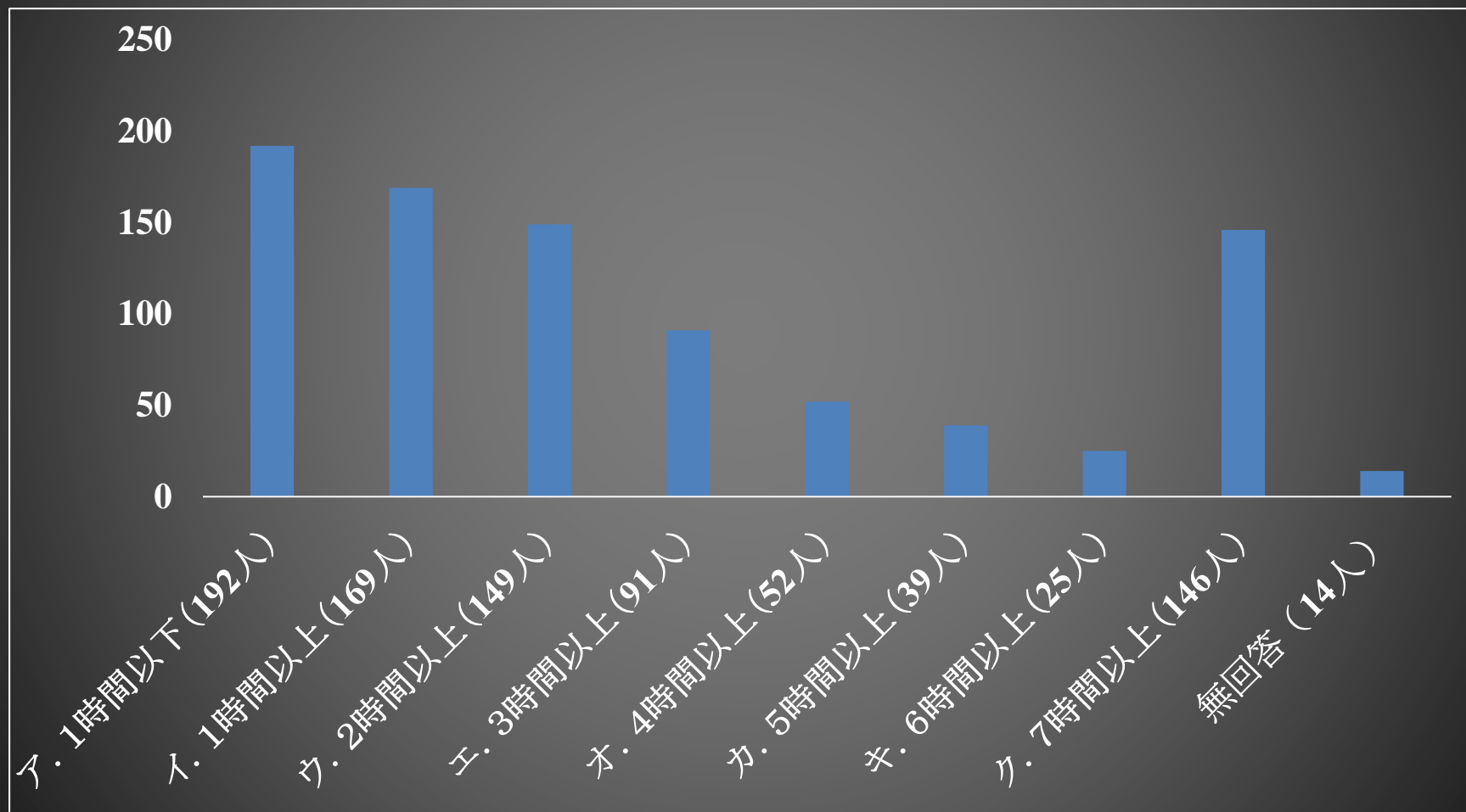




# 家庭での側弯症チェックの結果

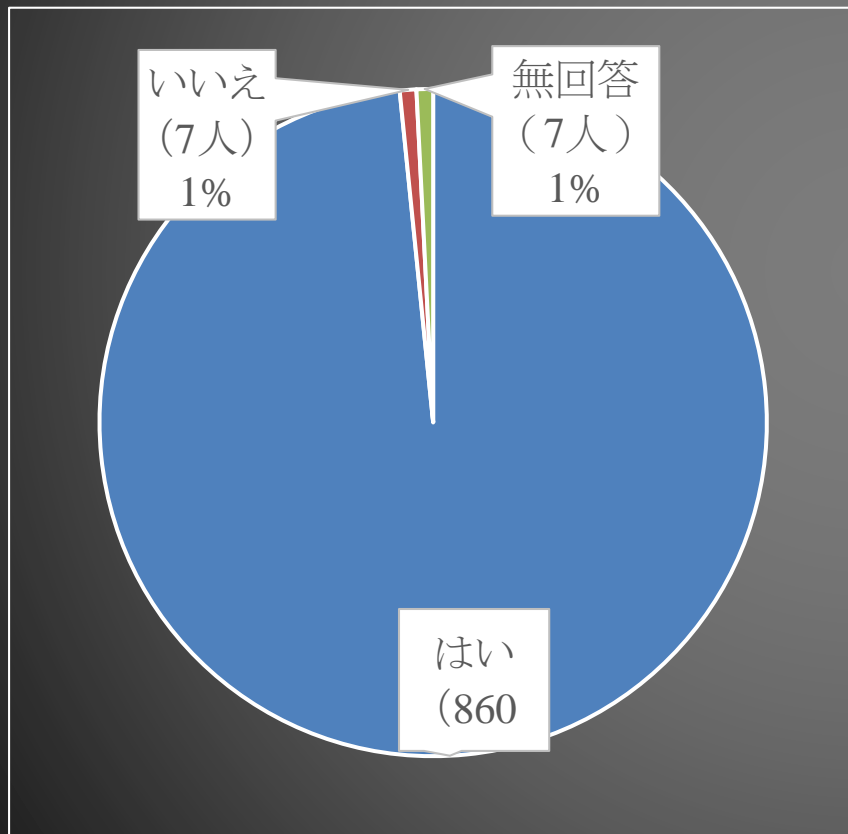


# 運動習慣(1週間あたりの体育以外の運動習慣)

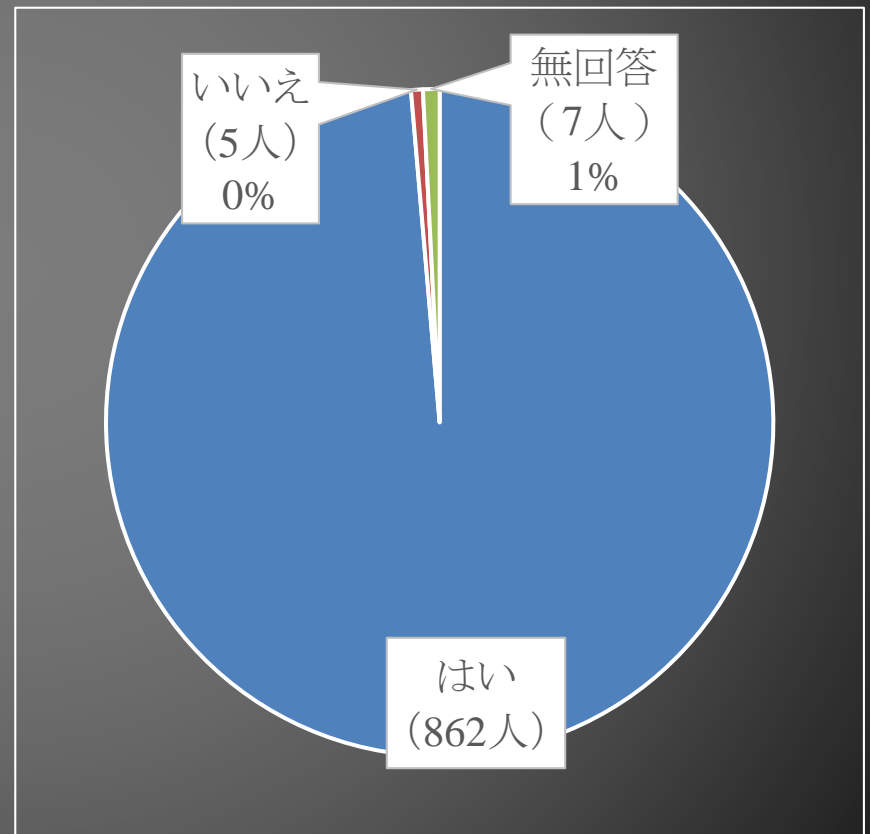


# 運動器機能不全

## バンザイをして腕が肩につくか

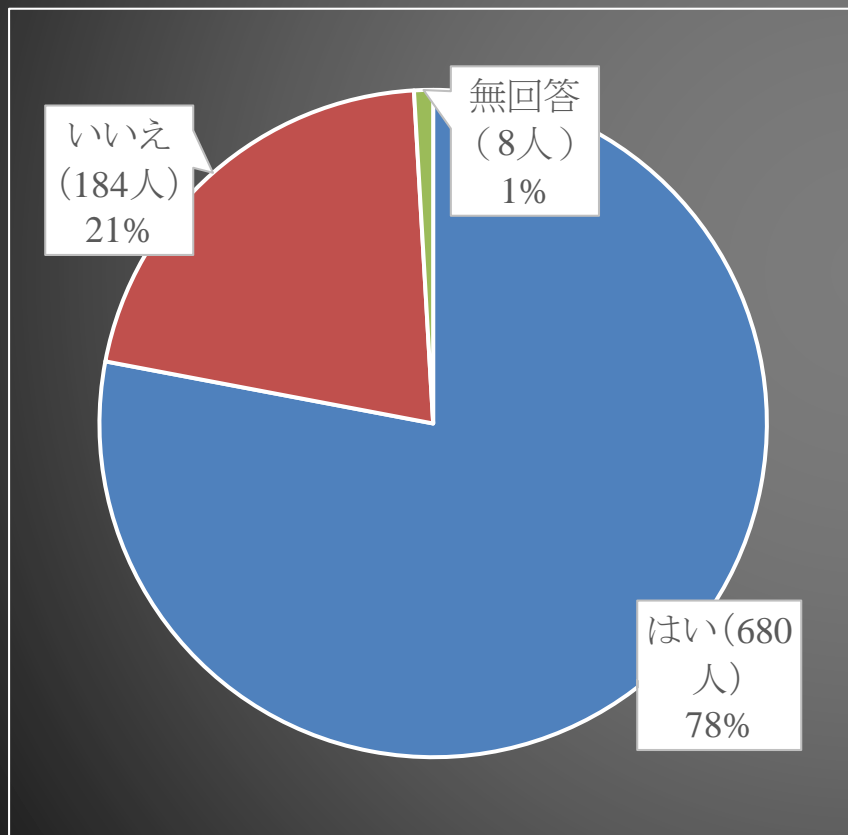


## 肘の可動域制限について

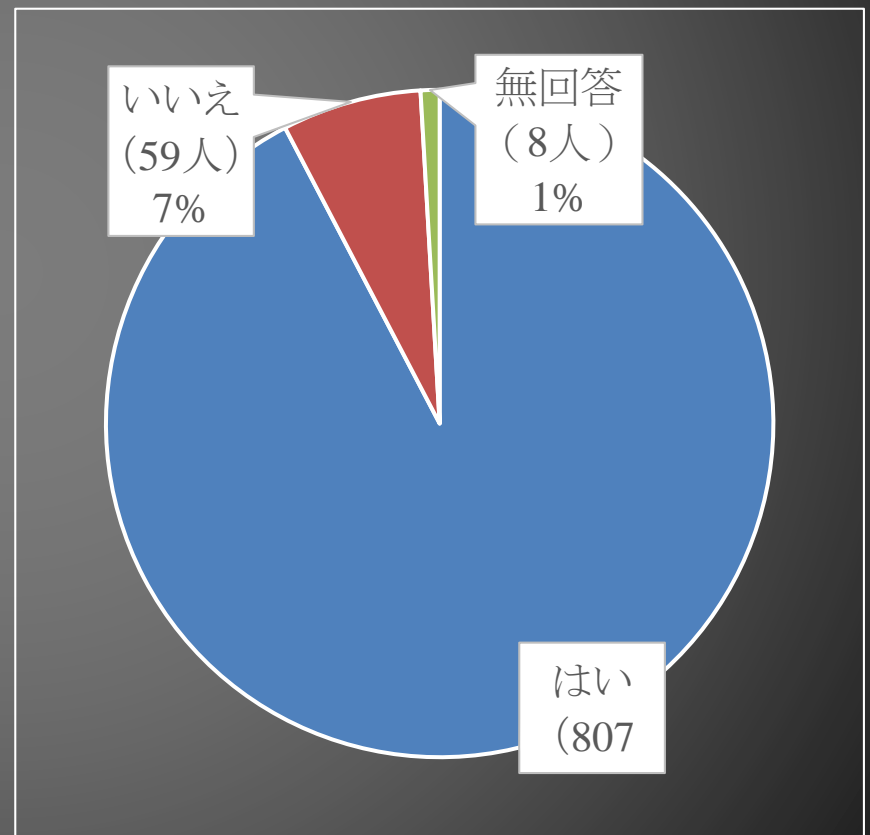


# 運動器機能不全

## 体前屈が可能か？

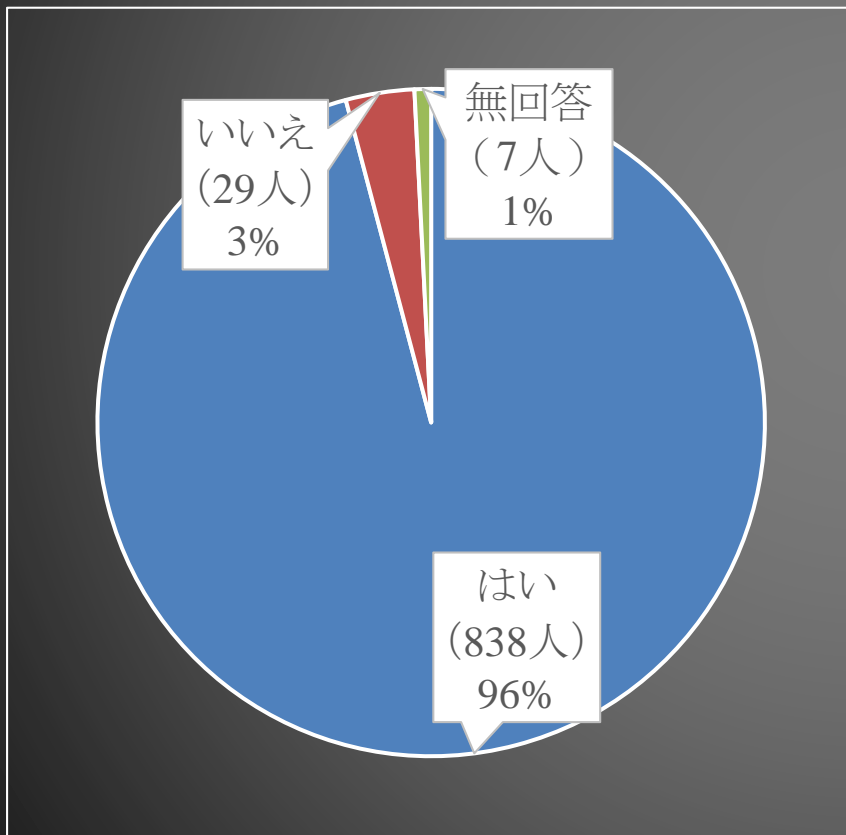


## スクワットが可能か？

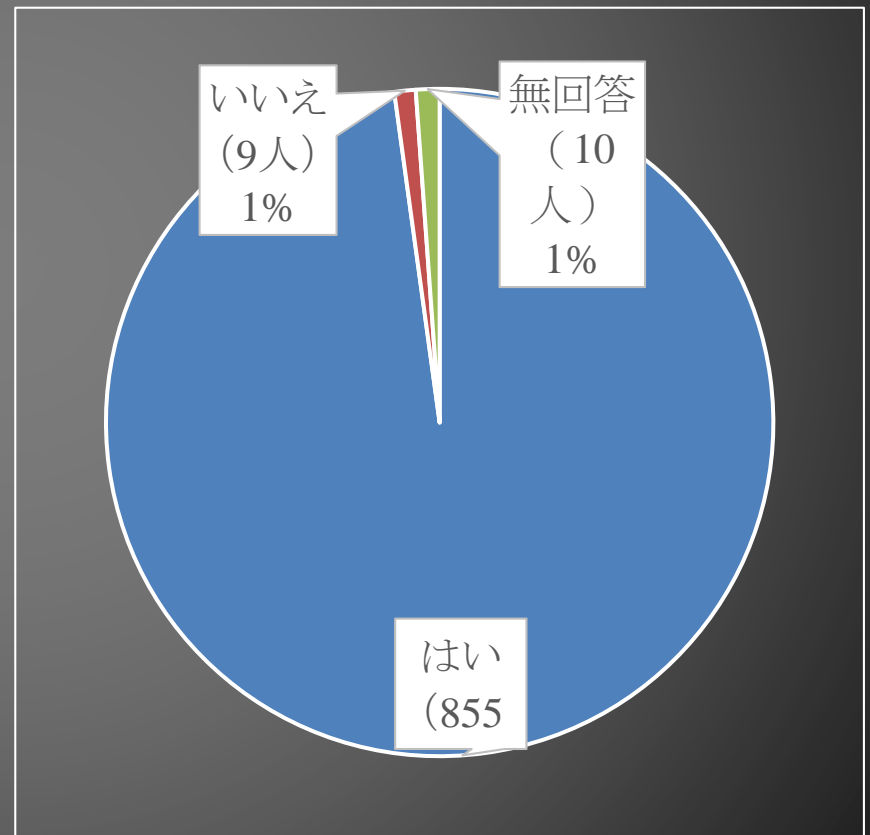


# 運動器機能不全

## 転倒の危険や歩容異常



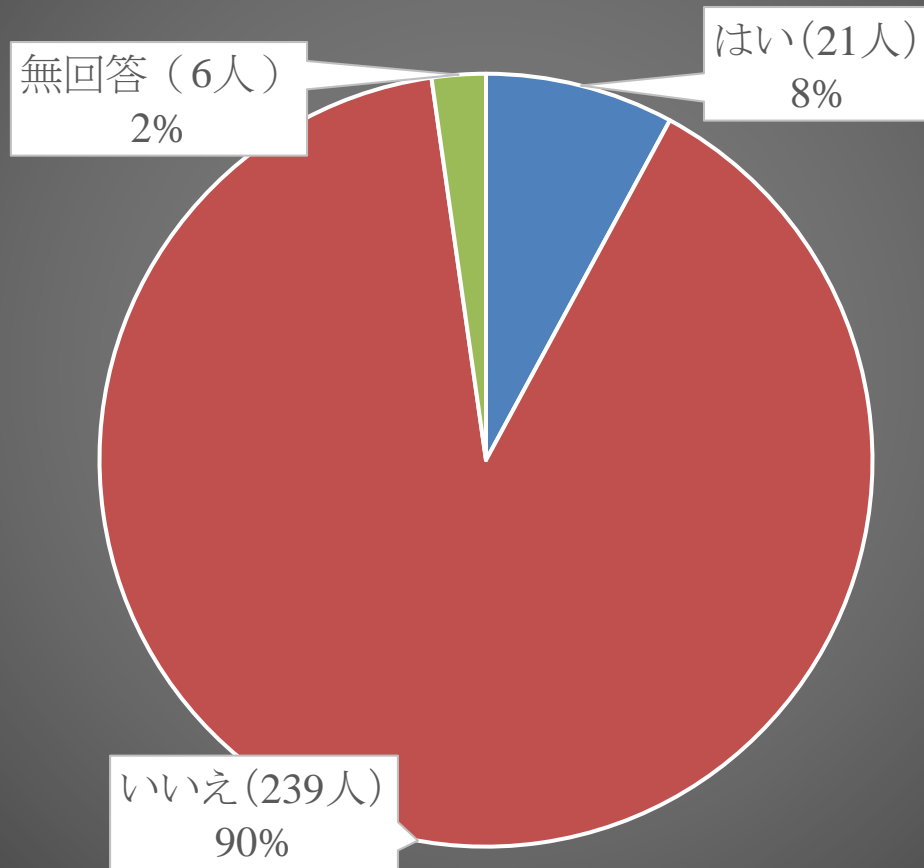
## 片脚立位が可能か



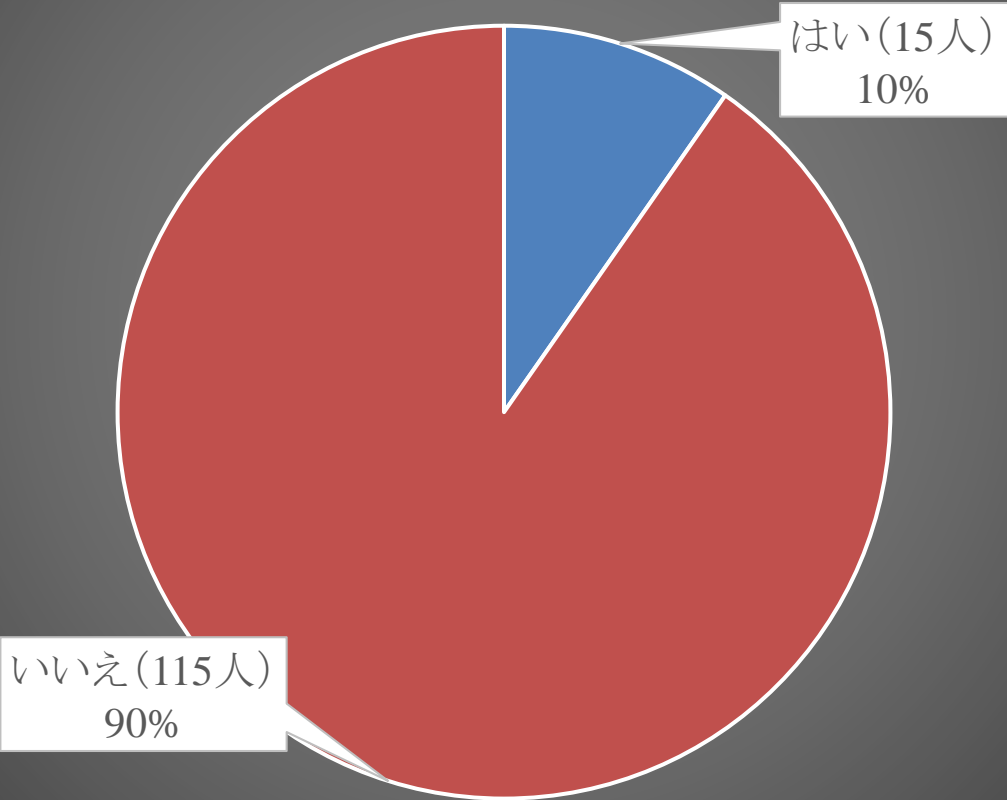
## 側弯症チェックでの予想(北九州市の結果から)

- 平成27年度
  - 小学校 2.3%
  - 中学校 1.7%
- 平成26年度
  - 小学校 3.1%
  - 中学校 2.3%

# アンケートを中学生で検討 アンケート時点での運動器障害



# アンケートを中学生で検討 家庭での側弯症チェック





# 運動器検診に関する協議

福岡市教育委員会

福岡市医師会

福岡県医師会 学校保健委員会

福岡県医師会 学校保健委員会

運動器プロジェクト

福岡県教育委員会

北九州市教育委員会